



2022・7・1

編集 齊藤徳蔵

発行 町田静隆

新入会員歓迎 「ニジマス釣り会」のお知らせ	・・・	世話人会	1
解説 「イサキ釣り」	・・・	世話人会	2
第2回「アジ釣り会」特別会1泊イサキ釣り会に中止のお詫び	・・・	世話人会	3
第3回 「LT五目釣り会」のお知らせ	・・・	世話人会	4
第4回 「イナダ釣り会」のお知らせ	・・・	世話人会	4

新入会員歓迎「ニジマス釣り会」のお知らせ 世話人会

九月は海は暑いので、涼しい溪流釣りを計画しました。貸し竿を利用するので、クーラーボックスだけ持参すればOKです。ニジマスと釣った後、そばいて、大きなお風呂に入浴(タオル持参)し、昼食を兼ねて歓談します。

記

一、期日 八月二日(火) 小雨決行

二、釣り場 大月(金の森山荘) 山梨県大月町真木六一八八

電話 〇五五四・二三・一〇二一

三、集合 中央線 高尾駅 七時四七分↓大月駅 八時二八分

大月駅改札口付近 八時四〇分 バスで「金の森山荘」へ向かう。

四、参加費 八五〇〇円(マス釣り・貸し竿・仕掛け・エサ・氷・入浴・食事・ビール代込み) ※新入会員五〇〇〇円

五、内容 ・ニジマス釣り 九時十分〜十一時三十分

・マスのさばき・入浴 十一時四十分〜十二時三十分
・食事・懇談 十二時三十分〜十三時三十分

六 釣り方 十三時四十分 送迎バスで大月駅に向かう。指定されたダムで釣る。(十匹くらい放流して行く。)

ハリにエサ(イクラ三粒、またはブドウ一匹)をつけ、底をたたくように上流から流す。よどみやたまりで釣れることも多い。釣れなくなったら、上流、下流の人のいない場所で釣る。申し込みはがきで



解説 「イサキ釣り」

世話人会

イサキ釣り会が中止になり、残念です。そこで、イサキについて解説いたします。

イサキで十五cm以下の幼魚は、イノシシに似た三本の縦じま模様があり、ウリンボウと呼ばれます。成長すると、しま模様は消え茶褐色になります。

イサキ釣りの魅力は、何と言っても強い引き味。いきなり竿先が持ち込まれるようなアタリが出るので、初心者も驚くことが多い。

釣り期は、春から秋（六・七月はエサ追いも活発で食べても美味しい）。「イサキはタナを釣れ！」と言われるように、正確なタナで釣ると釣果が上がる（リールのカウンターは狂いが多いので、道糸のメーカーで水深を計る）。

・釣り方

コマセ籠にコマセを八分目ほど詰める。エサはオキアミの尾を取ってハリに腹掛けにする。

サミングしながら仕掛けを下し、指示ダナの二〜三m下で止める。下を向けた竿先を強く上下させてコマセを出し、ゆっくり竿を上げて仕掛けを撒いたコマセの中に入れる。アタリが無ければ竿先を下げて一m分リールを巻き、そこでコマセを撒く。これを繰り返して指示ダナの二〜三m上まで探る。



・アタリと合わせ、取り込み

アタリは竿先に強く出る、静かに竿を持ち上げるとハリ掛かりするので、あとは、ゆっくり一定の速度でリールを巻く（イサキは口が弱いので、強引なやりとりは禁物）。水面近くまでイサキを上げてきたら、竿掛けに竿を置き、手で糸を手繰り寄せてコマセ籠をコマセの入った器に入れる。この時にイサキに強く引かれたら、無理せずに、少し指の間で糸をすべらせながらやり取りをして、ゆっくりと取り込む。足もとにバケツを

用意し、針に掛った

三匹の魚の一匹は

バケツの先に置き、

二匹目はバケツの

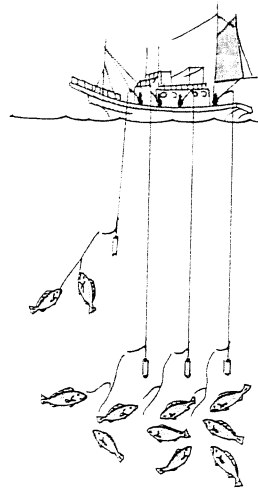
中に入れ、三匹目は

バケツの手前に置き、糸が絡まないようにする。

針からはずした魚は海水の入ったバケツに入れ、生きているうちに水と少量の海水（海水を入れると〇度以下になる）の入ったクーラーボックスに移す。

・塩焼きで食べると美味しい

下処理は、きれいにウロコをそぎ落して洗い流し、エラと内臓を取り出す。大きめのサイズなら、三枚おろしにして、小骨は毛抜きを使って抜き、刺身にする。頭を付けたまま塩を振って塩焼きで食べると美味しい。焼くときには、裏表に包丁で切り目を入れておくと、火が通りやすくなる。イサキの皮は堅いので、取ってから食べるのがよい。



令和四年度 第三回「アジ釣り会」 特別会「一泊イサキ釣り会」
中止のお詫び

町田 静隆

まず、五月十三日に予定しておりました第三回「アジ釣り会」の中止に至った経緯をご説明し、改めて参加を希望された会員の皆様へのお詫びを申し上げます。

今回の「アジ釣り会」は、一昨年の荒川屋の半日乗り合いでの実施と違い、金沢漁港の黒一丸での仕立て釣りで実施の予定でした。しかし、週間天気予報を見ると、十三日は、一日中雨の予報となっており、会員の何人から天気の悪さを理由に、不参加の連絡をいただいたこともあり、世話人とも相談して、中止を決定しました。本釣りクラブは、超高齢集団ですので、一日中雨に打たれての釣りとなれば、体調不良をきたす可能性も高く、雨では釣果も期待できません。何より、釣りは晴れた海の上での爽快さを味わうためのものです。したがって、やむなく中止の決断をいたしました。コロナがほぼ収まって、二年ぶりの釣り会を期待されていた会員の皆様には誠に申し訳ないと思い、お詫び申し上げます。

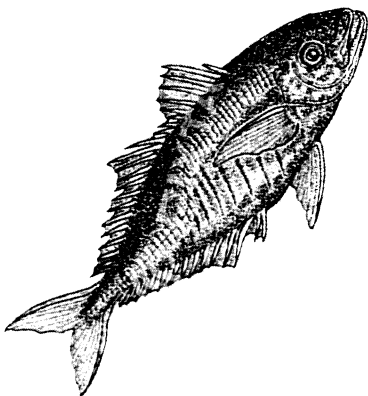
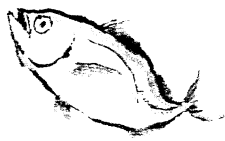
そこで、六月の一泊イサキ釣り会に期待しておりましたが、一泊での釣り会は、最近とみに人気がなく、参加希望者は四名のみでした。ところが、釣行の一週間ぐらい前になって、そのうちのお一人から参加できなくなったというご連絡をいただきました。人数が四人以下になった場合、船宿にもご迷惑をかけることから、その釣り

は、中止にするという世話人会の申し合わせもありますので、爪木丸に連絡を入れ、中止の申し出をしました。なお腰越の秋田屋でも、仕立てで出るなら最低六人は集まって欲しいと申し入れがあります。四人以下での仕立てが可能なのは、金沢漁港の「黒一丸」だけです。ただこれも燃料代の高騰でいつ変わるかわかりません。以上がイサキ釣りの中止となりました経緯です。

こちらも参加を希望されていた会員の皆様に裏切ることになり、申し訳ありませんでした。

なお、本会報にもご案内がありますが、七月のL.T五目釣り会は、すでに秋田屋に予約の連絡を入れてあります。会員の皆様の振る舞いの参加をお願いいたします。また八月のニジマス釣り会では、涼しい溪流での釣り会やおいしい昼食や温泉も味わえます。会員以外の方にも声をかけていただいて、ぜひ、盛会にしたいと思っております。

また、九月のイナダ釣りでは、日並みが良ければ、二時間ぐらいでクーラー満杯の入れ食いの釣りが楽しめます。(ちなみに一昨年在がそうでした。)こちらもぜひ大勢の参加をお願いいたします。



第三回 「L.T五目釣り会」案内 世話人会

L.T(ライトタックル)で、この時期釣れる魚をいろいろ狙います。アジの大型や、運が良ければアマダイの良型が釣れることもあります。本命が決まっていない釣りだけに、何が釣れるか期待は大きいです。

記

一、期 日 七月十二日(火) 小雨決行

二、船 宿 腰越 「秋田屋」

電話 ○四六七・三一・一二八九

江ノ電「腰越」 徒歩七分で腰越漁港へ

小田急「片瀬江ノ島」 七時二〇分 送迎あり

三、集 合 七時三〇分

四、参加費 一二、〇〇〇円(乗船料・仕掛け代・エサ・氷込み)

五、携行品 クーラー。昼食。飲み物。雨具。帽子。タオル。

六、釣り具 竿(負荷四十号)。中型リール。中型片テンビン。

竿掛け。サニー籠。おもり四十号。

七、釣り方 左に示した対象魚の水深でコマセをまき、アタリを待つ。

表層付近・ワカシ、ソーダガツオ、カツオ

底から十五メートルまで・イサキ、イシダイ、アジ、

サバ

底から三メートルまで・マダイ、クロダイ、アマダイ

※ 申し込み 同封のハガキで申し込んでください。

第四回「イナダ釣り会」のお知らせ 世話人会

ブリで四十センチくらいに成長したものをイナダといいますが、引きが強く、食べておいしい魚です。回遊に出会うと、たくさん釣れるので楽しみです。

記

一、期 日 九月十二日(月)

二、船 宿 腰越「秋田屋」 電話 ○四六七・三一・一二八九

江ノ電「腰越」 徒歩七分で腰越漁港へ

小田急「片瀬江ノ島」 七時二十分 送迎あり

三、集 合 七時三十分

四、参加費 一二、〇〇〇円(乗船料・仕掛け代・エサ・氷込み)

五、釣 具 竿(負荷五〇号) または手釣り用具。リール(小型

電動)。中型天秤。ステカン五〇号。ゴ

ムクツシヨン(二ミリ×五〇センチ)

六、携行品 クーラー。昼食。飲み物。雨具。帽子。

七、釣り方 ① 竿釣り： 船長の支持するタナまで下ろし、竿い

っぱいしゃくりあげ、アタリを待つ。上げた分ま

でリールを巻き上げ、またしゃくりあげ、アタリ

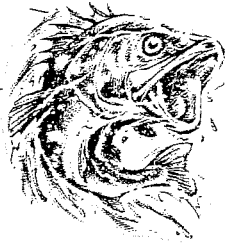
を待つ。上の層まで繰り返し、アタリがなければ、

巻き上げてコマセを詰め替える。

② 手釣り(八の字釣り法)： 右手で幹糸を手探り上

げ素早く左手に持ち替え、幹糸を掴んで手探り上

げる。 ※同封のハガキで申し込んで下さい。



退職校長会釣りクラブ

千代田会釣り部通信

NO. 206

2023・3・1

編集 齊藤徳蔵

会長 町田静隆

釣り部	「研究・懇談会」の報告	世話人会	1
第6回	「ワカサギ釣り会」の報告	世話人会	2
クイズ	「魚・魚類に関するクイズ」	世話人会	3
1泊	「ワラサ釣り会」中止のお詫び	世話人会	3
第7回	「イシモチ釣り会」のお知らせ	世話人会	4
	令和5年度第1回「シロギス釣り会」のお知らせ	世話人会	4

釣り部 「研究懇談会」

報告

世話人会

二月四日 釣り部 「研究懇談会」を実施した。

三年ぶりに来た「IKE・BIZ」は大変美しい。参加者は町田会長・藤本・鳥海・蔵本・市川・齊藤徳の会員、六名である。

鳥海会員の司会で、藤本会員の始めの言葉、町田会長のあいさつ、そして乾杯と進んだ。横浜崎陽軒のシウマイ弁当と一緒に、ビールでお腹と喉を潤した。大変おいしい。雑談から、自然に本題へと進んだ。二ページに町田会長が記しているが、始めて実施できたワカサギ釣りが話題になった。参加者の藤本、町田氏の話を他の会員が羨ましがって聞いていた。次の話題が釣りの事である。

船宿はどうするか、釣りの参加者が減ってきた現在では、少人数でも仕立での実施が基本である。町田会長が交渉で苦労している点である。釣りの参加者を増やすこと、部員を増員以外に考えられないが、大変難しい。海釣り公園等の丘釣りや、ボートでのハゼ釣り等もでたが結論には至らなかった。「二月二日クラブ委員長会を実施するが第二回会員研修会(11/17)でクラブ発表会を提案したい。部員を増やすためにも発表応募して欲しい」の声もでた。

釣る魚種はアジ、イナダ、は参加者が割と多い。シロギスつりも無理がきいて実現できる。他は今後も検討していくことになった。

本年も藤本会員の出題の「魚・貝類のクイズを」実施した。

一位、町田氏 二位(同点数) 蔵本氏 鳥海氏だった。大変楽しかったので、別なクイズを作ってもらった(三ページ)。挑戦をしてください。

やや少人数だったが充実した楽しい会だった。



一月一七日(火)に、「ワカサギ釣り会」を行った。昨年度も一昨年度も実施予定ではあったのだが、コロナ禍でいずれも取り止めとなっていて、今年度初めて実施する会であった。七時二六分出發の河口湖直行の電車に乗り込んだ。高尾から大月まで約一時間というのんびりした電車旅となった。幸い天候は快晴で、富士山が間近に見える。素晴らしい釣り日和の天気となっていた。

河口湖に着くと、予約していたタクシーに乗り込み、河口湖大橋の駐車場に乗り付けた。岸には船長が待っていて、モーターボートに乗って約二、三分でドーム船に着いた。この釣りのいいところは、暖房の効いたドーム型の船から釣れるということだ。

船には三人の釣り座が用意されていて、藤本会員、岩森会員、それと私が並んで座った。係の人から釣り方を教わる。針はすでにエサ(サシ、ハエの卵を赤く着色したもの)が付いていて、そのまま糸を出して、着底したら糸ふけを取ってしばらく待つ。すでにブルブルという当りがあり、ちよつと合わせて追い食いを待つ。巻きあげると、ワカサギをクシ状のところにかけて、糸を引っ張るとそのままワカサギが下に落ちるといふ仕組みであった。十時前くらいから釣り初めて、すぐ二十四くらいかかった。

ただ、ハリとエサが小さいので、エサを付けるのが大変だった。眼鏡を外して近づけないと、ハリがどこにあるか分からない。また仕掛けも細くて、油断するとすぐに手前祭りして、ぐしゃぐしゃになってしまふ。また、回遊性なので群れがいなくなると、

しばらく当たりが止まる。その繰り返しで、三人とも、三、四匹は釣ったであろうか。

一二時半に下船しようとする、船長が定置網で捕ったというワカサギをクーラーにとつと放り込んでくれ、その結果、何匹釣ったかは、わからなくなってしまうのだが。

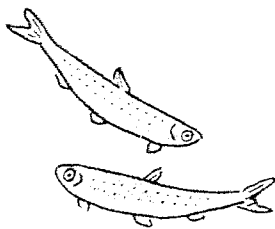


帰りは河口湖で、特急に乗り込んだ。富士山のビューポイントではゆっくりと走ってくれて、また富士山を堪能した。

家に帰ると、そのまま片栗粉を付けてから揚げにし、そのまま食べた。

ワカサギのいいところは、内臓やうろこを取る必要がなく、全然手間がかからないところだ。

半分はそのまま酒の当てにし、残り半分は佃煮にして翌日には全部食べてしまった。



町田記



魚・貝類のクイズ

藤本

上の魚や貝の名前の語源は、下のどちらが当てはまるか、()に記入して下さい。(解答・解説は次号で)

鯛	()	大威	平魚
鮪	()	眼黒	間黒
鰹	()	堅魚	活魚
蜆	()	縮貝	潮地味
鱒	()	朝地	味
鯖	()	青葉	小齒
秋刀魚	()	狭真魚	参魚
鰯	()	弱し	岩生
浅蛸	()	漁る貝	浅利
鮫	()	早目	狭目

特別会 「一泊ワラサ釣り会」 中止のお詫び

世話人会

十二月に予定しておりました「一泊ワラサ釣り会」が中止となりましたことへのお詫びとご説明をいたします。

コロナ前までは、早朝の日帰り釣り会よりは肉体的に楽だという理由で、特に高齢の会員の皆様には好評だった「一泊釣り会」ですが、高齢を理由に退会された理由の増加や、ご逝去された会員もおられ、一泊釣り会はとみに参加希望者が減っておりまして、昨年十一月の参加希望者もわずか三人だけでした。

したがって、三人以下は釣り会を行わないという内部規定に引っ掛かり、やむなく中止しました。

このままでは、一泊釣り会そのものが毎回中止となりかねないと危惧しております。

何かこれと違う釣り会の考える時期に来ているかもしれません。また広く会員のみなさまにご意見をうかがって対応しようと考えておりますので、忌憚のないご意見をお願いいたします。



(町田記)



第一回「シロギス釣り会」のお知らせ

世話人会

令和五年度最初の釣り会はシロギスです。身は小さいけれど味は良く、刺身・焼き魚・天ぷら・一夜干し等どれもおいしいのです。釣りやすい魚ですから、日並みの良い日は百匹(一束)釣りも可能です。昨年同様、横浜・新山下の「広島屋」で行います。

記

一、期日 四月十四日(金)

二、船宿 横浜、新山下「広島屋」 みなとみらい線 元町・中華街駅(徒歩五分) 横浜市中区山下一―三―六

電話 〇四五・六二二・八六一五

三、集合 七時三〇分 船宿

四、参加費 一〇〇〇〇円(乗船料・仕掛け代・エサ・水代込み)

五、釣り具 竿(負荷一〇〇―二〇号)リール(小型)錘(十―二十)

六、携行品 クーラー・昼食・飲み物・雨具・帽子

七、釣り方 最近は胴付き一本張りの仕掛けで、船下を釣るのが主流である。海底から三十センチ位上までゆっくり探る。錘で海底をたたき、砂を巻き上げて誘う。道糸はいつもたるまさないで張っておく。
スピニングリールの天秤使用の二本バリ仕掛けは、アンダースローで投げ、ゆっくり引き寄せながらアタリを待つ。当たりがあつたら軽く合わせ、追い食いをまつ。(エサはイソメを二匹ぐらいに切つて使う)

※申し込み 同封のハガキで申し込んでください。

第六回「イシモチ釣り会」のお知らせ

世話人会

イシモチ釣り会は、金沢漁港の「黒一丸(くろかずまる)」で行います。車の方は金沢漁港(金沢区海の公園)に集合、電車の方は、金沢八景駅を出て、荒川屋方面に向かう途中の「ローソン」の前に七時二十分集合で、若船長が迎えに来てくれます。

記

一、期日 三月一六日(木)

小雨決行

二、船宿 金沢漁港(黒一丸) 京急金沢八景駅下車車で一〇分

(送迎あり) 電話〇四五・七八一・三五九一

駐車増 一日(三〇〇円)

三、集合 七時三十分 電車の方は ローソン前七時二十分

四、参加費 一〇〇〇〇円(乗船料・仕掛け代・エサ・水代込み)

五、釣り具 竿(負荷十―二十号)・リール(小型)・錘(二十―三〇号)

六、携行品 クーラー・昼食・飲み物・雨具・帽子

七、釣り方 錘が着底したら、糸ふけを取り、竿を水平に保つ。数十秒ごとに竿を三〇センチ位上げ誘う。当たりは明確だが、すぐに上げず、追い食いを待つ。

※申し込みは同封のハガキで申し込んでください。